帝国書院　令和６年度版「楽しく学ぶ　小学生の地図帳」QRコードコンテンツ「47都道府県地図－茨城県」活用例

教授用資料

* ４年生における**「自分たちの都道府県」**を学習する単元が主となります（「伝統文化・先人たち」のみ別単元）。
* **太字**　部分は、「47都道府県地図－茨城県」の活用を示しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書の学習項目 | 「47都道府県地図」を使った学習活動 | 指導上の留意点 |
| 日本の中の茨城県 | * 地図帳で茨城県の位置を調べる。
* **「県のようす」**を見ながら、県について知っていることや、地図からわかることを話し合う。

学習問題　わたしたちの住む茨城県には、どのような特色があるのだろう。 | * 茨城県が日本のどこに位置しているのか、理解することができるようにする。
* 単元を通して、ワークシートを活用して県の様子について調べ、分かったことや考えたことを総合して、県の特色を明らかにしていくことを伝える。
 |
| 茨城県の地形 | * **「地形のようす」**を見て、山地・平地・川の分布を調べる
* **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●地形のようす」**で作業を行う。
 | * 北西部は山地、中央～南部は平地が広がっていることなど、県の地形の様子をとらえることができるようにする。
 |
| 茨城県の土地利用 | * **「土地利用のようす」**を見て、市街地・田・畑の広がりを調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●土地利用のようす」**で作業を行う。また、**「●地形のようす」**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 県の広い面積を占める平地には、広大な田畑が広がっていることや、川沿いに田が広がっていることなど、県の土地利用の様子をとらえることができるようにする。
 |
| 茨城県の市・町・村 | * **「県の市・町・村」**を見て、県内のおもな都市と、自分達の住む市町村の位置を調べる。
 | * 県内のおもな都市や、自分達の住む市町村は茨城県のどこにあるのか、理解することができるようにする。
 |
| 茨城県の交通 | * **「交通のようす」**を見て、高速道路などの交通網がどこを通っているのかを調べる。港の位置を調べる。
* **「交通・工業」ワークシート**の**「●交通のようす」**で作業を行う。
 | * 首都圏を起点に南西から東北方面に高速道路や鉄道が伸びていることや、栃木や埼玉とも東西の交通網で繋がっていることなど、県内の交通の様子をとらえることができるようにする。
 |
| 茨城県の産業 | * **「おもな農林水産物」「おもな工業」**を見て、県内で作られているものや、その分布を調べる。
* **「土地利用・農林水産物」ワークシート**の**「●土地利用のようす」「●おもな農林水産物」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをワークシートに記入する。
* **「交通・工業」ワークシート**の**「●おもな工業」**で作業を行う。また、**「●交通のようす」**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 「メロン」「はくさい」など、多くの野菜や果物が作られていることに着目し、県内の農業の様子をとらえることができるようにする。
* 霞ヶ浦周辺の「れんこん」や県西部の「はくさい」など、地域によって作られているものが違うことに気づくことができるようにする。
* 大型の機械や食料品など、県内では工業もさかんであることをとらえることができるようにする。
* 北部の沿岸部や南部など、工業が特にさかんな地域があることに気づかせる。また、工場が高速道路や港など、交通網のそばに集まっていることに着目させ、交通と工業の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 茨城県の特色をまとめる。 | * **「茨城県」の各地図**を見返し、**これまでに作業したワークシート**を用いて、県の特色を話し合う。
 | * これまでのワークシートの作業で気づいた地形と土地利用、土地利用と農林水産物、交通と工業などの関連にも着目して、県の特色を考えることができるようにする。
 |
| 茨城県の伝統文化・先人たち | * **「おもな伝統文化・先人」**を見て、自分が知っている伝統工芸品・伝統行事・祭り・先人を見つける。
 | * おもな伝統文化・先人を確認することで、県内の伝統や文化、先人の働きを調べる動機づけを図る。
 |

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。